

課題設定型提案募集シート

募集番号	No.3
募集テーマ	事業所としての横手市が排出する温室効果ガスの削減について
担当課	生活環境課
実現したい未来	横手市が排出する温室効果ガスを2030(令和12)年度までに、2013(平成25)年度比で51%削減する目標値を達成する。
提案を募集する背景・課題	2026(令和8)年3月に改訂した「横手市気候変動対策実行計画(事務事業編)」で、横手市が目指すべき温室効果ガスの削減目標や方向性を定めたが、国が定める目標値まで排出量を削減するのは、これまでの取り組みの延長では達成することは容易ではない。 計画内で定める具体的な取り組みを着実に進めることに加え、より一層温室効果ガスを削減するアイデアなどがあれば提案いただきたい。 ※2023(令和5)年度までは温室効果ガスの排出量は減少し、中間目標年度である2025(令和7)年度の削減目標は達成してたものの、2024(令和6)年度には前年度比1.9ポイントの増加となった。
検討経緯 これまでに実施したことがある施策等	各公共施設が排出する温室効果ガスを可視化できるシステム(Zeroboard)の導入 (温室効果ガス排出量算定サービス事業者、地元金融機関、横手市、3者の連携協定締結) 温室効果ガスを排出する施設の統廃合や照明のLED化
求める提案内容 ※想定する解決策・期待する提案等	・Zeroboard等で把握している公共施設ごとのGHG排出量データを活用した分析・削減提案 ・排出量の多い施設や設備の特定、優先順位付け、費用対効果を踏まえた改善提案 ・公共施設照明のLED化、空調・ボイラー・給湯設備等の省エネ化、施設運用改善に関する提案 ・クールビズ、ウォームビズ、節電等の取り組みを継続・定着させる仕組みづくり ・あきたGX推進ネットワークや市内事業者等との連携による地域脱炭素化の提案 このほか、幅広い観点からの提案・解決策を募集
募集期間	通年
実施予定時期	通年
横手市から提供できるメリット	・各公共施設のGHG排出量データを提供し、実効性の高い提案検討ができる ・削減効果を定量的に検証し、自社サービスの有効性を示しやすい ・横手市での実証・連携実績を、他自治体への展開に活用できる
提案の選定方法 ※チェックのある方法で選定	☒ 特に選定をしません(提案内容が妥当であれば採用数を絞り込みません) ☐ 審査などによる選定を実施します(提案内容等を審査・選定し採用数を絞り込みます) ☐ その他()

提案のポイント ※事前に確認してほしい点等	・GHG排出量データを活用し、削減効果や費用対効果を示した提案 ・小規模な実証から開始し、効果検証を踏まえて横展開できる提案 ・あきたGX推進ネットワーク、地元金融機関、市内事業者等との連携を見据えた提案	
事業実施にあたっての留意点、制約等	横手市財産経営推進計画(公共施設の統廃合)	
参考情報	横手市気候変動対策実行計画 https://www.city.yokote.lg.jp/kurashi/1001139/1001234/1002855.html 横手市財産経営推進計画 https://www.city.yokote.lg.jp/shisei/1001179/1001469/1001578/1003266.html	
内容についての 問合せ先 (事業所管部署)	部課室所名	市民生活部生活環境課
	電話	0182-35-2184
	メール	kankyo@city.yokote.lg.jp